



平成 23 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 サンコー  
代表者名 代表取締役社長 竹村 潔  
(コード番号 6964 東証第二部)  
問合せ先 経理部長 小野 孝夫  
(TEL 0263-52-2918)

### 特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 8 月 8 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 1. 平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,600	百万円 △ 250	百万円 △ 210	百万円 △ 680	円 銭 △ 71.34
今回発表予想(B)	4,849	△ 149	△ 124	△ 191	△ 20.06
増減額(B-A)	249	101	86	489	
増減率(%)	5.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

※前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前期第2四半期実績につきましては記載しておりません。

#### 2. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,300	百万円 △ 100	百万円 △ 20	百万円 △ 490	円 銭 △ 51.41
今回発表予想(B)	9,500	△ 50	10	△ 60	△ 6.30
増減額(B-A)	200	50	30	430	
増減率(%)	2.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,715	△ 1,001	△ 880	△ 1,347	△ 141.40

#### 3. 修正の理由

##### (1) 特別利益（退職給付制度終了益）の計上

当社は、当第2四半期連結累計期間に希望退職を募集した結果、相当額の退職給付債務が減少し、大量退職に該当することになりました。また、確定拠出年金法の施行に伴い、平成23年9月に適格退職年金制度を確定拠出年金制度及び退職一時金制度に移行しました。以上により「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用したことにより、退職給付制度終了益 306百万円を特別利益に計上いたします。

## (2) 業績予想の修正理由

第2四半期連結累計期間における売上高に関しましては、震災の影響による受注減を想定しておりましたが、得意先の早い復旧等により受注が回復し、前回公表値を上回る見込みとなりました。利益面におきましては、売上高の増加に加え、固定費削減等の効果により、営業利益、経常利益共に前回公表値を上回る見込みとなりました。四半期純利益につきましては、先の理由に加え、退職給付制度終了益 306百万円を特別利益に計上したこと並びに、当初見込んでいた投資有価証券評価損の減少により前回予想を上回る見通しとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想の修正及び下期の業績見通しを踏まえ、前回公表の予想数値を修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。